

議題（２）

外部評価報告書について ～外部評価報告書(案)とりまとめ～

15



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

1 外部評価について

(1)外部評価対象事業選定の視点

3つの視点

- ア 業務の効率性や最適化の観点から外部評価が必要と考えられるもの
- イ 行政課題として検討が必要なもの
- ウ その他、社会情勢の変化に対応するため、外部評価にける必要あるもの

※このうち、「観光案内所運営事業」「青少年の家施設管理運営事務」「多文化共生・国際交流推進事業」については、令和6年度に実施した**事務事業総点検**において、今後の方向性について懸案事項や課題があり、外部の有識者の方のご意見や視点を積極的に取り入れるべきとの判断から選定。



(2)外部評価対象事業の選定

上記視点に基づき**4事業**を選定しました。

(3)外部評価の実施

行政改革審議会委員がAグループとBグループの2グループに分かれ、各グループ1回、計2回外部評価を実施しました。



(4)外部評価結果一覧

事業名	担当課	市の提案	評価結果	評価結果内訳				
				拡充	要改善	現行 どおり	縮小	廃止
観光案内所運営事業	商工課	要改善	要改善	0	5	0	0	0
部活動(運動部)地域移行と地域スポーツ指導者の育成	スポーツ課	拡充	拡充	4	1	0	0	0
青少年の家施設管理運営事務	生涯学習課	要改善	要改善	0	4	0	0	0
多文化共生・国際交流推進事業	市民協働課	拡充	拡充	3	1	0	0	0



(5)総括的な意見

- ① 担当課の説明がわかりにくかったり、評価区分表に記載された評価イメージと担当課の説明内容の間にずれがあったりしたため、課題や問題点、論点が何かということや、何を評価しなければいけないかといったことがわかりにくかった。
- ② 今回の対象事業のうち事務事業総点検で選定された事業の評価をする際に、事業に対する担当課の意向だけではなく、市の意見についても説明があると判断しやすかったのではないかな。



- ③ 施設（ハード）の要否を評価対象とする場合、その施設で実施している事業（ソフト）についても議論の対象とした方が、評価の軸を考える上でわかりやすい事業もある。対象である施設を具体的にイメージするためにも、ソフトに係る説明もあった方が良かったのではないかな。
- ④ 外部評価を含めて、市が検討していることを広報等で周知し、市が何を目指しているかといったことについて市民とコミュニケーションを取ることが重要である。
- ⑤ 今回の外部評価の結果を受け、各事業がどのような方向性で進むのかについてはフィードバックしていただき、今後も注目していきたい。

20



(6)外部評価報告書提出後の取組

日 程	内 容
R7.1.28【本日】	行政改革審議会 評価結果とりまとめ、報告書提出
R7.2	外部評価の評価結果を踏まえた取組方針を策定
R7.3末	取組方針を公表
R7年度～	取組方針に基づく取組を実施
R8年度～ 3か年	(取組方針に基づく)取組結果の公表



外部評価報告書の提出

22



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**